

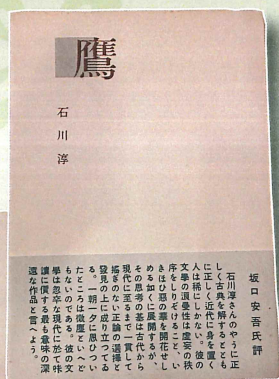
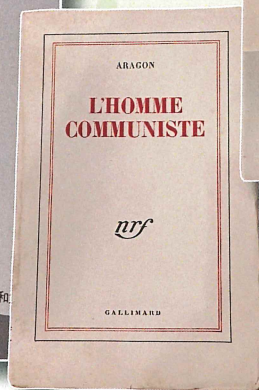
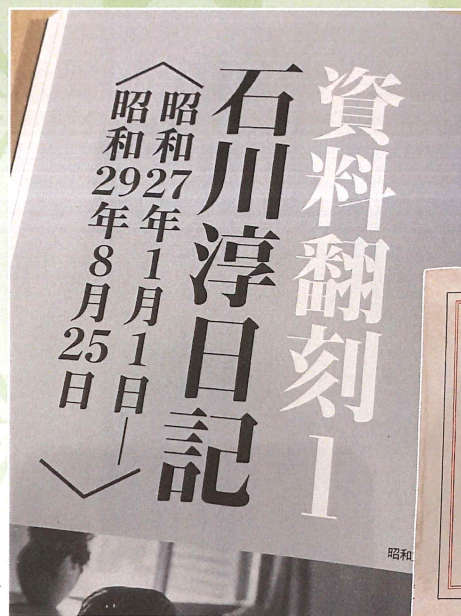
シンポジウム

「石川淳日記 1950-1954」を読む

一般公開
入場無料
予約不要

2026年 3月7日(土) 13:30(開場は13:00)

日本女子大学目白キャンパス 新泉山館 1階 大会議室



★小説家・石川淳 (1899-1987) は和漢洋の知に精通したその碩学ぶりで知られるが、2019 年度に世田谷文学館所蔵となった日記 (1950-54) が、近時、翻刻公開されたことにより、石川の知的活動の具体相に迫ることが容易となった。この研究環境の更新を踏まえ、諸分野の専門家の知見を結集し、石川淳を結節点とした知のネットワークのありようについて、受容面・発信面の両面から検討・解明したい。

[シンポジスト]

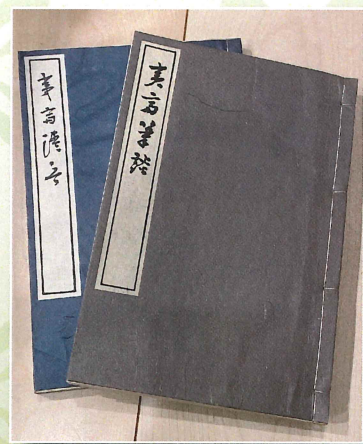
塚本昌則 (東京大学名誉教授 ヴァレリー・フランス文学)

鳥羽耕史 (早稲田大学文学学術院教授 安部公房・前衛芸術史)

鈴木美穂 (玉川大学文学部教授 小林秀雄・西洋美術受容)

[司会・進行]

山口俊雄 (日本女子大学文学部教授 石川淳・日本近代文学)



アクセス

- JR山手線 目白駅から徒歩約15分/バス約5分
- 【都営バス(学05)】日本女子大前行き(直行)
- 「目白駅前」バス停(2)乗車、「日本女子大前」バス停(4)下車
- 【都営バス(白61)】新宿西口行き又はホテル椿山荘東京行き
- 「目白駅前」バス停(1・3)乗車、「日本女子大前」バス停(5)下車
- 東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅(3番出口)徒歩約8分
- 東京メトロ副都心線「護国寺」駅(4番出口)徒歩約10分

